

当院にて産婦人科内視鏡下手術を行われた患者様へ

当院は、日本産科婦人科内視鏡学会が主導する内視鏡下手術および合併症登録データベース事業に参加しております。この研究は、日本全国の産婦人科内視鏡下手術の現状の把握、および適正な医療水準の維持のために全国調査を行います。本研究で集められたデータを分析することで、内視鏡下手術における現状の把握とともに、医療水準の向上と患者さんに最善の医療を提供することを目指します。

【対象となる方】

2014年1月1日から、当院で産婦人科内視鏡下手術（腹腔鏡、子宮鏡、卵管鏡、ロボット支援下手術）を施行された患者さんです。

【データベース事業の意義】

本研究は、日本全国の産婦人科内視鏡下手術の現状の把握および適正な医療水準を維持するために全国調査を行うことで医療の質の向上に役立て、患者さんに最善の医療を提供することを目指すプロジェクトです。本研究で集められたデータを分析することで、本邦での産婦人科内視鏡下手術の現状を明らかにすることができます。手術にともなうリスクを理解した上で、患者さんやご家族とともに手術・治療の方針を決定することができますようになります。加えて、さまざまな研究と連携して運営することで、臨床現場がさらに充実した医療を提供できるようとりくむ手助けをすることができます。

【研究の目的】

日本全国の産婦人科内視鏡下手術の現状の把握、および適正な医療水準の維持のために全国調査を行います。

【研究の方法】

この研究は、これまでの診療でカルテに記録されている、病名、手術名、手術時間、出血量、入院期間、血液検査、病理検査などのデータを収集して行う研究です。特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。患者さんの手術、治療に関する情報は、個人を識別できる情報を除き、新たな符号をつけ、どなたのものかわからない形式で、日本産科婦人科内視鏡学会に報告します。この研究のためにご自分のデータを使用してほしくない場合は主治医にお伝えください。ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

データの解析結果は、個人が特定出来ない形式で日本産科婦人科内視鏡学会、その他の学会等で発表されます。収集したデータは厳重に管理されます。日本産科婦人科内視鏡学会にて承認された臨床研究において、データベース上のデータを新しい解析に用いられることがあります（データの2次利用）。ご不明な点がございましたら、下記担当者へお尋ねください。

平成30年8月

【研究機関名】

病院名 名古屋第一赤十字病院

【問い合わせ等の連絡先】

病院名 名古屋第一赤十字病院

担当者名 安藤 智子

連絡先 ando-tm@nagoya-1st.jrc.or.jp

臨床研究についてのお知らせ

現在、日本産科婦人科内視鏡学会では、「日本産科婦人科内視鏡学会における手術および合併症の登録」を行っており、各医療機関より、診療情報の提供を受けております。

1. 情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

本邦における産婦人科領域の内視鏡下手術（腹腔鏡・子宮鏡・卵管鏡・ロボット支援下手術）診療の現状を把握することで、さまざまな課題を抽出し、より良い産婦人科医療に反映することを目的として、日本産科婦人科内視鏡学会（以下、本会）ではデータベース登録事業を行っています。登録参加施設より、診療記録から抽出された情報を匿名化し、どなたの情報かわからないようにしたうえで、電子的に本会に提供されています。本会でデータの統計解析を行い、その結果を日本産科婦人科内視鏡学会雑誌や本会ホームページに掲載しています。また、研究代表者を本会会員が務めており、かつ本会にて審査を行い承認された臨床研究に対して、データが提供（二次利用）されることもあります。

2. 利用し、又は提供する情報の項目

患者の年齢、疾患名、手術名、手術時間、出血量、合併症などの臨床情報

3. 利用する者の範囲

本会がデータを利用します。また、本会で審査を行い、承認された臨床研究に二次利用されることがあります。その際には、二次利用先の情報は日本産科婦人科内視鏡学会のホームページ (<http://www.jsoge.jp>) に掲載されますので、そちらをご参照ください。

4. 情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

日本産科婦人科内視鏡学会 理事長 竹下 俊行

5. 本研究の対象になると思われる方、またはその代理人の方が「この研究課題に対して利用・提供して欲しくない」と思われた場合は、研究対象者が識別されるような診療情報の提供を停止することができます。その場合は、各施設の本研究の実務担当者へご連絡いただくか、下記へお問い合わせ下さい。

より多くの情報を収集、解析することで、データベースの正確性が向上し、有益な知見が得られることが期待されます。今後の産婦人科医療の発展のためにも、1人でも多くの皆様のご協力をお願いいたします。

平成 30 年 8 月

お問い合わせ先

日本産科婦人科内視鏡学会事務局

TEL: 03 (3263) 8697

FAX: 03 (3263) 8687

E-mail: jsgoe@secretariat.ne.jp